

一橋大学 × 東京工業大学 × 帝国データバンク

構造化されたビッグデータと先端研究で生み出されたアルゴリズムが強い意思決定を生む!

データサイエンスシンポジウム2018

第1部

1. 開会のご挨拶 一橋大学 蓼沼 宏一 学長

2. 基調講演 中小企業政策 × ビッグデータ

中小企業、地域産業、農政、防衛の各分野でのビッグデータ活用のあり方とは。
衆議院議員 福田 達夫 代議士



3. 『未来観測所』からみた日本企業の現在と未来

スパコン京を使った解析や世界トップクラスのImperial College Londonとの共同研究などの成果を発表します。
東京工業大学科学技術創成研究院 ビッグデータ数理科学研究ユニット長 高安 美佐子 教授 + 若手研究者



第2部

1. 基調講演 日本企業の新事実(日経ビジネス10月1日号)

データジャーナリズムの手法で経済を捉えなおすと新たな側面が見えてきた!
日経BP社 日経ビジネス発行人 酒井 耕一 氏



2. 企業データを活用した経済政策と経営戦略の評価分析 これまでとこれから

4月に設立された「一橋大学経済学研究科 帝国データバンク企業・経済高度実証研究センター」からデータに基づく政策決定・評価、そして経済・経営でのビッグデータ活用が始まる!
一橋大学大学院経済学研究科長 岡室 博之 教授 + 若手研究者



第3部

1. パネルディスカッション 私はTDBのビッグデータをこう料理した

時代の先端を行く各専門家が、それぞれの立場からどのようにビッグデータを料理して、データでどのような景色を描いたのか、語り合います。

モデレータ
NHKチーフプロデューサー
阿部 博史 氏



パネラー
Takram 代表 田川 欣哉 氏 (左)
データビークル 代表取締役・統計家 西内 啓 氏 (中央)
東京大学大学院情報学環 学際情報学府 教授 渡邊 英徳 氏 (右)



2. 閉会のご挨拶 帝国データバンク 取締役 データソリューション企画部長 後藤 健夫

シンポジウム概要

※お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。お申し込み後のキャンセルはご容赦ください。

日時 2018年11月28日(水) 13:00 ~ 18:00 (受付12:30より)

会場 一橋講堂 [学術総合センター2F] 東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2

対象 研究者、政策立案担当者、経営者、ビッグデータ活用に関心のあるビジネスパーソン・学生等

申込方法 TDBカレッジ データサイエンスシンポジウム2018 検索
<https://www.tdb.co.jp/info/topics/k181002.html>



問合せ先

帝国データバンク データソリューション企画部 総合研究所
TEL:03-5775-1092 (担当:平峰・高木)

定員500名
先着順

参加費
無料



※TDBカレッジとは、株式会社帝国データバンクが運営する各種セミナーや企業へのお役立ち情報をご案内するwebサイトです。お申し込みには無料メンバー登録が必要です。

